



沓掛小学校だより

11月号

未来を拓く ~元気・やさしさ・かがやく瞳~

NO. 571

<http://www.suginami-school.ed.jp/kutsukakeshou>

便利さの恩恵を受けるために

校長 師岡 孝明

近年の情報伝達手段の発展には目を見張るものがあります。私が教員として働き始めたころのワードプロセッサは保存機能などなく、1行文字を打ってそれを切り張りしていました。その後文書の保存が可能になると同時に、パーソナルコンピュータの登場となりました。パーソナルコンピュータの登場とともにインターネットが普及したわけでもなく、当時はあくまでも「電算」の意味合いが強かったと思います。携帯電話に関しても、誕生した当時、値段は高いし何しろ重いものでした。ですから、PHSと呼ばれる狭い範囲での移動電話が主流でした。また、ポケットベルと呼ばれる、メッセージ伝達機能だけの通信機器もそのころ誕生しました。それから30年くらいたった現代、携帯電話から、アプリケーションをインストールできるスマートフォンが主流となっています。

現代社会においてインターネットは、あらゆる生活の基盤として利用され、必要不可欠な存在となっています。スマートフォンの急速な普及に伴い、子供たちのインターネットの利用時間は増加の一途をたどっています。しかし、大きなメリットや便利さがある一方で、誤った使い方によって有害な情報に触れてしまったり、いじめの被害者や加害者になってしまったりする危うさが問題となっています。特にSNS（ソーシャル・ネットワークキング・サービス）と呼ばれるアプリケーションは、扱いの手軽さや簡単に情報をやり取りできる事から、多くの人々に利用されています。しかし、安易に一枚の写真を投稿したことによって、多額の損害賠償に発展する事例も生まれています。たかが1枚の写真のようですが、写真データの中には、撮影日時や撮影場所など多くの情報が含まれているのです。

東京都教育委員会では、昨年11月に「SNS東京ルール」を策定しました。

【SNS東京ルール】

- ①一日の利用時間と終了時刻を決めて使おう。
- ②自宅でスマホを使わない日をつくろう。
- ③必ずフィルタリングを付けて利用しよう。
- ④自分や他者の個人情報を載せないようにしよう。
- ⑤送信前には、相手の気持ちを考えて読み返そう。

この策定を受けまして、沓掛小学校では、後期代表委員に「沓掛小学校ルール」を考えてもらい、下の学校ルールを策定しました。

【SNS沓掛ルール】

<低・中学年>

- ・家の人といっしょに使おう。
- ・インターネットにはフィルタリングをかけてもらおう。
- ・家の人と使うときのルールを決めよう。

<高学年>

- ・家の人と使うときのルールを決めよう。
- ・友達への悪口などを書かないようにしよう。
- ・個人情報（名前、住所、写真など）をもらさないようにしよう。
- ・無料のアプリでも、インストールは家の人に聞いてからにしよう。

この沓掛ルールを基に、10月18日（火曜日）全学級で学級指導を実施しました。その後、学年ごと学習した内容のテキストを家庭に持ち帰らせました。既に提出していただいている家庭がほとんどですが、御家庭から一言コメントをいただくようになっておりますので、御協力お願いいたします。

このような情報伝達に関する授業は、今後も折を見て継続して実施いたしますので、御家庭でも折に触れ、お子様と話し合いをしていただくよう、お願いいたします。